

東日本大震災復興支援プロジェクト

第15回活動報告



被災地を元気づけようと西郷砂丘畑振興会よりメロンを提供いただきました。阿部会長（左）、菅原ネットメロン専門部長（右）自ら参加。

**生産者自らがメロンで元気を提供。
復興イベントに一役！**

今年度5回目となった第15回活動を8月4日（土）、職員11人と西郷地区の生産者代表2人の計13人が参加して、宮城県東松島市で実施しました。

この日は、いつもおとずれている東名地区で、早期復興を目指す地元住民と全国のボランティアによる夏祭りイベントが企画されており、当プロジェクトでは西郷砂丘畑振興会の協力を得て、ネットメロンの無料配布などを実施しました。

西郷砂丘畑振興会では、被災地の復興に役立てようと支援金を集めるなどの活動に取り組んで下さっており、今回のメロン配布はその一環です。

準備したのはアンデスメロンと鶴姫レッドメロンのセット300世帯分。会場にはメロンを手に笑顔を見せる人達の姿が多く見られました。

一方、以前から当プロジェクトと交流のあるNPO法人「のんびり、すみちゃんの家」にも阿部健一畑振会長、菅原和憲ネットメロン専門部長らが訪れ、老人介護施設の利用者らにメロン30ケースを贈呈しています。

生産者自らが現地を訪れて農産物を提供するの
は当プロジェクト初の試
み。大変貴重な活動を成
功で終えることができま
した。協力下さった皆様
に感謝申し上げます。



イベント開始にあわせて多くの市民が行列を作りました。

【参加者】

阿部 健一（西郷砂丘畑振興会 会長）
菅原 和憲（ネットメロン専門部 部長）
鈴木 大亮（総合戦略室）
伊藤 千花子（企画総務課）
佐藤 浩市（経理システム課）
金内 恭子（本店営業課）
福原 英喜（農業支援室）
百瀬 琢寛（農業支援室）
小松 浩（南支所）
齋藤 忠勝（西郷支所 畑振事務局）
阿部 奈緒（西郷支所）
齋藤 菜穂子（西郷支所）
木村 優友（JA 西郷店）



デイサービスやグループホームを営むNPO法人代表の伊藤さんご夫婦（中央）にもメロン30ケースを贈呈。

訪問先でミニトマトの家庭菜園を見つけた阿部会長らは生産者魂に火がつき、手直し作業に取り組んでいました。



普段メロンの販売に関わらない職員も会場設営やディスプレイを工夫するなどして産地PRにも努めました。



次回は生産者の善意で提供いただいたお米を同地区で配布しながら傾聴活動に取り組めます。皆様ぜひ参加検討下さい。